

# 空き家の活用方法は？ ～動物の保護施設にできないか～

## 課題に対する仮説

空き家を、犬や猫の保護施設にすると、、、

- ・尾花沢には捨てられた動物がいなくなり、動物は平和に暮すことができる
- ・住民についてくる動物もいなくなり、**一石二鳥**

### 情報収集の結果(捨て猫や捨て犬の現状)

1年間で捨てられる猫と犬の数⇒**猫**:30401頭 **犬**:19352頭

1年間で保護される猫と犬の数⇒**猫**:約6.21万頭 **犬**:約10万6千頭

- 保護されている犬や猫の方が多いといえる
- 捨てられている犬や猫の数が1万を超えているから**保護施設必要だと考えた**

### 情報収集の結果(殺処分される理由)

- 殺処分される理由
  - ・飼い主の飼育放棄
  - ・保護施設のリソース不足
  - ・譲渡が適切でない場合⇒人間に危険を及ぼすと**殺処分**

- 動物の殺処分を減らすためには
  - ・空き家を利用して保護施設を作る
  - ・責任を持ってペットを飼う

## 整理分析の結果

### メリット

- ・猫や犬が安心して暮らすことができる
- ・捨てられている動物の付きまといがなくなる
- ・小さな命を守れる

### デメリット

- ・ノミが出で不衛生
- ・近所などに鳴き声が聞こえて、迷惑

## 振り返り

捨てられている犬や猫より保護されている犬や猫の方が多いことが分かった

だけど、、、捨てられて幸せに暮らせてない犬や猫が1万匹以上いるため  
動物の**保護施設は作った方が良かった**

**尾花沢市の住民も動物の付きまといがなく、平和に暮らす事ができる**

### 情報収集の結果(尾花沢の現状)

尾花沢市の空き家:**670件**

↓  
保護施設を建てられるくらいの数はあると考えた

### 情報収集の結果(日本の殺処分)

1970年…犬:100万頭以上 猫:数万頭単位  
2022年…犬:約3000頭以上 猫:9000頭  
2025年…歴史的に見ても大幅に減少している

今年は大幅に減少しているが、**ゼロではない**ことには  
変わらないからそれが日本の今の課題である

